



Step1
IT・コンピュータ
英→日

テーマ A
ハードウェア
ソフトウェア

目次

例題.....	5
練習課題.....	15
添削課題.....	23
添削課題 I-101 ABC AND XYZ COLLABORATE TO DEVELOP INTERCONNECT AND ADVANCED 3D PACKAGING TECHNOLOGIES.....	24
添削課題 I-102 ACCESSING ABC ONLINE HELP GUIDE	25
練習課題の解答例.....	27

Sidelight 1 クラウドコンピューティングの分類.....	14
Sidelight 2 コミュニケーションは大切.....	21
翻訳コーディネーターJun のぼやき日記.....	19

例題

例題 1

以下はマザーボードの取扱説明書の一部です。搭載されているプロセッサの特長について説明しています。2行目と以降の箇条書き部分がうまくつながるように訳してください。

The XYZ Processor is built on 45-nanometer process technology.

The following list provides the key features on this processor:

- New single-core processor for mobile devices
- On-die, primary 32-kB instructions cache and 24-kB write-back data cache

【用語解説】

▼ 45-nano meter process technology [45 ナノメートルのプロセス技術 (テクノロジー)]

CPU の基になる半導体チップ上に、45 ナノメートルの配線の幅を描ける半導体製造技術。年々技術は高度化し、描ける配線の幅が狭くなっています。2013 年中に 14 ナノメートルのプロセス技術の立ち上げを計画している半導体メーカーもあります。

▼ single-core processor [シングルコア]

CPU に、コア (演算回路などを含む中核部分) を 1 つ搭載したマイクロプロセッサ。複数コアを搭載したものを「マルチコアプロセッサ」といい、「デュアルコアプロセッサ」(2 つ搭載)、「クアッドコアプロセッサ」(4 つ搭載) があります。コア数を増やして性能を上げることを目的としています。



(日本ヒューレット・パッカード株式会社、クアッドコア・プロセッサ搭載 HP ProLiant、
http://h50146.www5.hp.com/products/servers/proliant/closeup/pdfs/CloseUp_Vol.29_QuadCore.pdf、2013.5.21)

▼ On-die [オンダイの]

半導体のチップ上に特定の機能が搭載されていること。ダイとは半導体チップのことです。

▼ write-back [ライトバック]

キャッシュ内にあるデータをメインメモリに書き戻すときに使われる手法の1つ。CPUがメインメモリにデータを書き込むときに、メインメモリより高速なキャッシュに書き込んでおき、CPUの空き時間などにキャッシュからメインメモリに書き込みます。

【翻訳のポイント】

- ▶ is built on～は、この例題では、「～に基づいている」、「～で構築されている」という意味です。buildはこの用例の他にも、過去分詞 built の形で技術文書によく使われます。

【例】 built-in headphone amplifier (内蔵ヘッドフォンアンプ)

built-in application (組み込みアプリケーション)。

- ▶ The following list provides～は、直後に例を列挙する際に使用する表現です。「以下の一覧に～を示します。」、「以下は、～の一覧です。」のように訳します。またいくつかの類似した表現があります。

【例】 The following list shows ～ (以下の一覧に、～を示します。)

【参考訳例】

XYZ プロセッサは 45 ナノメートルのプロセス技術に基づきます。

次の一覧に、このプロセッサの重要な特徴を示します。

- モバイルデバイス向け新シングルコアプロセッサ
- オンダイのプライマリ 32KB 命令キャッシュと 24KB ライトバックデータキャッシュ

【背景知識】

- ☞ コンピュータ内部の構成要素とそれぞれに対する知識があると、翻訳時に役立ちます。この例題の内容は、CPU、キャッシュ、ライトバックなどの CPU 関連の機能や手法に関する知識を持っておくとイメージしやすいでしょう。また、インターネット上の IT 関連メディアで、関連する技術のトレンド、プロセッサの歴史やロードマップ (将来の計画) のニュースに注意しておくのも役立ちます。

- ☞ より専門的なハードウェア関連の文書を翻訳する場合は、回路や電気関連の知識があると有利です。

練習課題

■練習課題（校閲）

次の原文と訳文を読み、正しい翻訳になるよう訳文に修正を加えてください。校閲作業を通して、訳文を客観的にみる力を養いましょう。解答は巻末にあります。

練習課題 1（校閲）

マザーボード設計マニュアルに記載されている文です。

The BLT engine can be used for the following:

- Move rectangular blocks of data between memory locations
- Data Alignment
- Perform logical operations (raster ops)

注：BLTはBlock Level Transfer（ブロックレベル転送）の略

【訳文】

BLT エンジンには、以下のような操作に使用します。

- メモリ位置間での矩形のデータブロックを移動します。
- データアライメント
- 論理演算の実行（ラスタ演算）

練習課題 2（校閲）

マザーボード設計マニュアルに記載されている文です。

Although the processor contains protective circuitry to resist damage from static electric discharge, precautions should always be taken to avoid high static voltages or electric fields.

【訳文】

プロセッサは静電気放電によるダメージを防ぐ保護回路を含んでいますが、高静電圧や高電界を回避する措置を必ず講じてください。